

「アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」に初選出

ー温室効果ガス削減への貢献に優れた企業350社を英Financial Times誌および独 Statista
計が選定
ー

サステナビリティ ニュースリリース

2024年8月6日

DIC株式会社(本社:東京都中央区、社長執行役員:池田尚志)は、イギリスのFinancial Times誌およびドイツのStatista社が共同で調査する「アジア太平洋地域気候変動リーダー企業 2024 (Asia-Pacific Climate Leaders 2024) | において、温室効果ガス削減への貢献に優れた 企業として上位350社に選定されました。

○参照記事:英フィナンシャル・タイムズ: https://www.ft.com/climate-leaders-asia-pacific-2024

この調査は、アジア太平洋地域※1に本社を置く約2,000社以上の企業を対象として、2017年か ら2022年における売上に対する温室効果ガス排出の削減率に、Scope 3%2の報告やCDP%3ス コア、SBTi※4認定取得などの指標を加味して評価されたものです。



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION



当社は、2021年6月にDIC NET ZERO 2050を発表し、その中で2050年度カーボンネットゼロ宣言(Scope1, 2※2)を行いました。当面の目標である2030年の50%CO2排出量削減(2013年度比、Scope1, 2)への取り組みを、グローバルに展開する約180のグループ会社と一体となって進めています。そのような取り組みが評価され、今回の選出に至ったと考えています。DICグループは、約60の国と地域でお取引先・地域コミュニティの皆様と協力しながら、CO2排出削減の活動に引き続き取り組んでまいります。

※1 オーストラリア、香港、インド、インドネシア、日本、マカオ、マレーシア、ニュージーランド、フィリピン、 シンガポール、大韓民国、台湾、タイ、ベトナム

※2 Scope 1: 事業者自らによる直接排出 Scope 2: 他社から供給された電気などの使用に伴う間接排出

Scope 3: Scope 2以外のすべての間接排出

※3 CDP:企業や自治体の環境情報開示のための世界的なシステムを有する国際的な非営利団体で、グローバルに影響力を持つ企業評価プログラムを提供している。DICグループは、2023年度は気候変動の分野でBの評価を受けた。
※4 SBTi: Science Based Target Initiative(SBT機関)。温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」目標達成に向け、企業に対してScience Based Target(SBT:科学的根拠に基づいた温室効果ガスの排出削減目標)を設定することを推進している国際的なイニシアチブ。5~15年先を目標として企業が設定する温室効果ガス排出削減目標が、SBTに適う水準(現在はwell-below 2.0℃目標もしくは1.5℃目標)である場合、SBT機関が認定を行う。削減目標策定のグローバル・スタンダードとなっている。

以上

- 関連ニュースリリース

■DICグループの温室効果ガス排出削減目標がSBT(Science Based Targets)イニシアチブの認定を取得(2023年2月9日)

https://www.dic-global.com/ja/news/2023/csr/20230208153525.html

■2050年カーボンネットゼロの実現に向け、CO₂排出量の長期削減目標を更新(2021年6月18日)

https://www.dic-global.com/ja/news/2021/csr/20210617171119.html

DIC株式会社について

DICは日本で有数のファインケミカルメーカーのひとつであり、DICグループの中核企業で

す。DICグループは、世界全体でSun Chemical Corporationを含む約180の子会社によって構成され、60を超える国と地域で事業を展開しています。グループ全体として、人々の生活に欠かせない包装材料、テレビやPC等のディスプレイに代表される表示材料、スマートフォンなどのデジタル機器や自動車に使用される高機能材料を提供するグローバルリーディングカンパニーと認知されています。これらの製品を通じて、社会に安全・安心、彩り、快適を提供しています。DICグループは持続可能な社会を実現するため、社会変革に対応した製品や社会課題の解決に貢献する製品の開発にグループー丸で取り組んでいます。連結売上高1兆円を超え、世界全体で22,000名以上の従業員を有するなか、グローバルで様々なお客様に寄り添っていきます。

詳しくは、<u>https://www.dic-global.com/</u>をご覧下さい。

このニュースに関するお問い合わせ

 \searrow

WEBでのお問い合わせ

お問い合わせフォームはこ ちら



電話でのお問い合わせ

報道機関からのお

問い合わせ

03-6733-

コーポレートコミ

3033

ユニケーション部